



## あけましておめでとうございます

左の写真は、今年の初日の出の様子です。天竜川河口付近より撮影しました。風が強く、荒波が立っていましたが、雲の向こうから力強さを感じさせる日が昇りました。今年も『さわやかで たくましく生きる神明中生』の姿をたくさん見たいと願っています。保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

## ○3学期始業式校長式辞より

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、令和6年が始まりました。終業式に話した「誘惑」に負けず、自分の計画が達成できたでしょうか。「前頭前野」の成長を感じられたらうれしいです。

先ほど3人の代表の皆さんが新年の決意を発表しました。3年生は、いよいよ進路に向かってラストスパートをかける時期になりました。学年みんなで支え合い、それぞれの目標を達成させてください。1, 2年生は、学年のまとめの時期です。1年の成長を感じられる学期にしましょう。

さて今年は、辰年です。十二支の中で唯一架空の動物です。辰年は物事が成長・発展し、形を成す年と言われています。努力の花を咲かせるチャンスですね。

ところで、正月の食べ物として「お雑煮」があります。食べた人は、どのくらいいますか。どうしてこんなにも多くの人食べるのでしょうか。これは正月に年神様（正月にやってくる神様）をお迎えするために、前年に収穫したお米から作った餅をお供えし、そのお下がりとしてお雑煮を頂く、ということから始まったといわれています。この「お雑煮」は、地域によってお餅の形が違います。関東方面は角餅、関西方面は丸餅と言われます。また、味付けも、白味噌、すまし汁、また、地域によっては小豆の入ったものもあるそうです。さらに中に入れる具材も様々です。友達同士で確認してみると家でお雑煮を作った人のルーツを知ることができて楽しいと思います。

このように身近なものも調べてみるといろいろな違いがあり学びが広がっていくということです。これを探究学習といいます。自分で問題を設定し、解決するために情報を収集・分析し、意見を交換し学習を進めていく学びです。先生が答えを知っていて、教科書を使った講義を受けて、正解が決まっている問題を解くような学びではなく、あらかじめ決められた正解がない中で答えを考え出し、結果だけでなく、どうやってそこにたどり着いたのかのプロセスを大事にする学びです。高等学校でも、総合的な学習の時間に位置付ける学校が増えています。

グローバル化やデジタル化が進み、社会の変化が激しく予測不可能になっている中で、より複雑でなかなか答えが出ない「難しい問題に取り組む力」が重視されるようになりました。3学期の学習も、課題に対して自分の考えを持ち、友達と話し合いをしながら課題を解決する力をつけていきましょう。難しいから簡単にあきらめるのではなく、解決しようとする過程を大切にする学びを続けましょう。

寒さも厳しくなります。健康に気を配って、充実した3学期にしていきましょう。

